

# 天童市議会だより

2012  
5.1  
No. 136  
TENDO



天童中部小学校の新入生は125人です。待ちに待った入学式では、6年生のお姉さんに手をひかれて元気に入場しました。ちょっと緊張気味の1年生。たくさんのお友達をつくってね。

## 3月定例会

特集（議会改革）……………	2	討論……………	12
一般質問……………	3～7	委員会・議員提出議案…	13
予算特別委員会・3月補正 ……………	8～11	提出議案と結果……………	14
		市民の声……………	16

# 議会改革 2

## 特別委員会を設置して議会改革について検討

3月市議会定例会に、議会改革特別委員会を設置する決議が提出され全会一致で可決されました。

昨年12月に設置された「議会改革検討委員会」の3回にわたる会議において、議会改革の検討項目が決定したため、3月21日の市議会本会議（最終日）に議会改革検討委員会の結城義巳委員長から、

天童市議会委員会条例に基づく「議会改革特別委員会」の設置について提案があり、全会一致で可決されました。

その後、議長から委員の指名があり、本会議を休憩して第1回特別委員会を開催し、委員長に赤塚幸一郎委員、副委員長に矢萩武昭委員を互選しました（表1）。

第2回特別委員会を4月16

日に開催して、大枠での議会改革のスケジュール及び5月から7月までの開催日とその日に検討する項目を決定しました（表2）。

議会基本条例以外の検討項目については、平成25年の3月までにまとめ、その後これらを踏まえて、議会基本条例の制定の必要性を含めて協

議をしていきます。

現在の議員の任期の半分が経過する平成25年9月には、天童市議会としての結論を出して、特別委員会を解散する予定です。

なお、特別委員会は、市民の方々も傍聴できますので、詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

(表1)

職名	委員名
委員長	赤塚幸一郎
副委員長	矢萩 武昭
委員	伊藤 和子
//	伊藤 護國
//	山崎 諭
//	結城 義巳
//	木村 竹虎
//	海鋒 孝志
//	松田 光也
//	村山 俊雄

(表2)

開催予定日	検討する項目
5月14日(月)	* 常任委員会について * 予算・決算特別委員会について * 議員間の討論について
5月28日(月)	* 常任委員会について * 予算・決算特別委員会について * 議員間の討論について
6月4日(月)	* 議員間の討論について * 市長（執行部）への反問権の付与について
6月25日(月)	* 市長（執行部）への反問権の付与について * 議会報告会、意見交換会等について
7月9日(月)	* 議会報告会、意見交換会等について * 市民アンケート調査、議会モニター制度について
7月23日(月)	* 市民アンケート調査、議会モニター制度について * 夜間、日曜日等の議会・委員会開催について * 本会議・委員会の傍聴について（傍聴席の改善等）
8月以降に検討していく項目	
* 議会広報・ホームページについて（賛否の公表等） * 正副議長選挙の立候補制について * 会派について（会派の是非、3人会派の見直し） * 議会事務局体制について * 政務調査費について * 議員定数について * 議員報酬について * 議会基本条例について ※ 8月から10月までの開催日と検討項目の予定は、7月上旬に決定します。	
※ 全ての会議は、午後3時開会です。 ※ 一般傍聴席は先着順で20席です。傍聴希望者は、会議開始10分前までに所定の受付をしてから入室してください。また、会議中は休憩時を除き退室できませんのでご注意ください。	

# 3月定例会

## 審議日程

平成23年度第7回市議会定例会（3月定例会）は、2月28日から3月21日までの23日間の会期で開かれました。

補正予算と人事案件の9議案は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成24年度の予算議案をはじめとする23件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、各委員会で審査後、最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議で、委員会提出議案1件、議員提出議案1件、予算組替動議1件及び付帯決議3件が提出され、採決が行われました。（採決結果は14ページ、請願審査結果は16ページに掲載してあります。）

月日	内容
2.28(火)	本会議（会期の決定、施政方針・提案理由の説明、予算議案の概要説明など）
3.2(金) 3.5(月)	本会議（市政に対する一般質問）
3.6(火)	総務教育常任委員会（付託案件の審査など）
3.7(水)	環境福祉常任委員会（付託案件の審査など）
3.8(木)	経済建設常任委員会（付託案件の審査など）
3.9(金) 3.12(月) 3.13(火) 3.14(水)	予算特別委員会（付託案件の審査）
3.15(木)	予算特別委員会（討論、表決）
3.21(水)	本会議（委員長報告、質疑、討論、採決など）

# 市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月2日、5日の2日間の日程で、12人の議員が行いました。

中学校の武道教育をはじめ、市役所改革や豪雪による農業被害等について、市長、教育長等の見解を求めました。

## 武道教育

### 武道教育の指導体制と安全対策について



**松田光也議員**  
4月より中学校で男女共に武道授業が

整備されていることや家庭の経済的負担も軽いことなどの理由により柔道が選択されたものである。

必修となるが、武道教育の目的、本市での武道種目選定の根拠、担当教員の指導体制等が整っているのか。これまで柔道授業や部活動において、全国で年間平均4人以上の生徒が亡くなっており、安全対策は最重要である。どのような対策なのか伺いたい。

**水戸部教育長** 学習指導要領の改訂により、平成24年度から中学校の男女で武道が必修化されることに伴い、来年度以降、中学男女の各学年において年間10時間程度の学習時間を計画している。武道は礼に始まり礼に終わるといって、相手を尊重する気持ちを育てる点においても有効な学習であると考えている。本市においては、以前から柔道の学習が行われているほか、指導計画が



▲平成24年度から中学校で武道教育が必修化

各校において柔道の指導に当たる教員は、初段か二段の段位を取得しており、10年以上の柔道の授業の経験を有している。それぞれの生徒のレベルに応じた指導を行っている。また必要に応じて、地域の外部指導者の要請を学校ごとに検討し対応していきたい。また、安全対策については、安全を第一に考え、講習会等を通して、教員の指導力や危機管理意識の向上に努めたい。

## 質問者と質問事項 (☆印は会派名)

### ★自公・政和会

- 松田光也議員
  - \* 武道教育について
  - \* 「将棋駒といで湯とフルーツの里」天童のPRについて
- 結城義巳議員
  - \* 地方主権（分権）の実現について
- 後藤和信議員
  - \* TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）について
  - \* 防災対策について
  - \* 自主防災会の充実について

### ★民主市民クラブ

- 海鋒孝志議員
  - \* 芳賀土地区画整理事業について
- 仙台圏との交流活性化について
- \* 介護保険制度の今後の予測と対応について
- \* 中学校の武道必修化について

### ★清新会

- 水戸芳美議員
  - \* 学校給食について
  - \* 教育環境整備について

### ★会派に属しない議員

- 矢萩武昭議員
  - \* 小学校のスキー教室について
  - \* 市役所改革について
  - \* 観光戦略としての姉妹都市締結について
- 山口桂子議員
  - \* 戦略的なまちづくりについて
  - \* 魅力ある観光都市づくりについて
- 伊藤護國議員
  - \* 子育て支援日本一への挑戦について
  - \* 観光・ものづくり日本一への挑戦について
  - \* スポーツ・健康づくり日本一への挑戦について
  - \* 市役所改革について
- 茂木孝雄議員
  - \* 天童市議会改革と市役所改革について
  - \* 安心・安全・協働のまちづくりと地域づくりについて
- 石垣昭一議員
  - \* 住宅リフォーム助成制度の改善について
  - \* 豪雪による農業被害対策について
- 伊藤和子議員
  - \* 第5期を迎える介護保険事業について
  - \* 第二次天童市環境基本計画の策定にあたって

## 病院の

# 医師不足解消について



結城義巳議員

都会の大規模病院に医師が集中し、ど

この地方自治体病院も医師不足で困っている。これを解消するには、医師が自分の卒業した大学で、卒業後も研修し、その県内で5年程度医療に当たるような制度にすべきであ

ると考える。このことを市長

会等で主張し、実現してほしいが、市長の考えはどうか。

**山本市長** 地方の医師不足の原因の一つは、平成16年度から始まった新医師臨床研修制度にあり、大変深刻な問題となっている。国の調査では、全国で2万4000人の医師が不足し、県内でも、360

人の医師不足が生じている。

地域医療に従事する医師の確保については、国に対して市長会や自治体病院開設者協議会などを通じ、医師の適正配置の仕組みづくりや、医師不足地域へのきめ細かな制度措置などについて要望書を提出している。地方病院の医師不足解消は、首長と病院だけでは困難な状況にある。地方病院において、医師の適正配置が確保できる仕組みを、今後とも国や関係機関に強く求めていきたい。

# 市役所改革について



海鋒孝志議員

市長は民間企業のトップ経験を活かし

て市役所改革を訴えてきた。就任以来3年間、職員の意識が自発的に変わることを期待したが難しい、と会合等で市民の前で話をしている。改革案作成に8000万円を投じて民間委託も考えているようだが、現状認識と改革手順を伺いたい。

アルを作成するほか、全職員対象の接遇研修を行い、公務員として親しまれ、信頼される市役所づくりを推進したい。また、時代や市民ニーズに対応した行政課題を解決するため、これまで月4回程度開催していた政策課題検討会議に、外部からの意見も取り入れていきたい。

## 女性の視点からの

# 防災対策を



後藤和信議員

女性や高齢者、乳幼児を抱える母親、

妊婦、子ども、障がい者等の災害弱者は、いざ災害が発生すると大変な苦勞が強いられる。現在、防災会議には女性の委員がない。防災対策において女性の意見があらゆる

面で反映できる施策、環境づくりが必要であるがどう考えているのか。

**山本市長** 本市防災会議は、国、県及び市職員、指定公共機関または指定地方公共機関の職員のほか、防災に関する知識経験を有する者で構成している。現在、女性委員はいないが、今後は女性委員を委嘱

し、様々な視点からご意見をうかがいながら、地域防災計画を策定したい。

また、障がい者、高齢者などの要援護者や女性の避難対策については、避難所に更衣室や介護室等を確保することとしている。その他、平成23年8月には、天童温泉協同組合や天童ビジネスホテル協会等と、避難所の提供について協定を締結しており、今後とも災害弱者にも配慮しながら防災対策に取り組んでいきたい。

**山本市長** 市役所改革の基本的な考え方は、将来にわたり持続可能で健全な財政運営が図られることを前提としている。新たな行政課題に積極的



▲市民サービスの向上に取り組めます

## 市民生活の

# 安心安全について



木村竹虎議員

山形県 山形市 児童線（老野森）北久野本

山形羽入線（藤内新田）において、安全な幅員の確保を強く県に訴えるべきである。また、市街地にある糠塚山の雪崩、崩落の危険を防ぐため、関係自治会並びに団体と協議

し、対策に乗り出すべきと考えるが市長の意見を伺いたい。

津地内の歩道整備については、本市の重要事業として県に要望しているところである。家屋が密集している地域のため、事業費が多額になると見込まれ、早期の事業化は

難しいようだ。また県道山形天童線久野本地内の歩道整備は、現在、県の事業として、五日町、一日町地内の道路整備の目的が立ってから県に要望していききたい。

糠塚山については、土砂災害危険区域には指定されていない。しかし、最近、ほとんどの樹木が伐採されたことにより、状況が大きく変わってしまった。今後、土砂災害等の恐れがあるのか、防災関係機関とともに現地調査を行いたい。

## 小学校スキー教室への

# 助成について



水戸芳美議員

山形県 天童市 スキー教室

れ合い、すぐ上達して斜面を自由に滑られるようになり、

グループで励まし合いながら、素晴らしい人間関係を形成できる。また雪国の特権であり、この素晴らしいスキー教室を継続していくためにも、保護者の経費負担軽減が必要で、助成すべきではないか。

## 出雲市との

# 姉妹都市締結について



矢萩武昭議員

山形県 天童市 観光事業の一層の進展と交流

人口の増大を図るため、縁結びで名高い「笠立山若松寺（氏家榮脩住職）」を抱える本市と、西日本を代表する縁結びの「出雲大社」が所在する島根県出雲市（人口17万500

0人）との姉妹都市締結について、積極的な取り組みを提案したい。

山本市長 本市は、平成12年度に茨城県土浦市と、平成13年度は群馬県館林市と、平成16年度には北海道網走市と観光物産等相互交流協定を締結している。さらに平成18年度には宮城県多賀城市と文化振

興等相互交流協定を締結し、相互の交流拡大を図ってきた。

交流協定を締結した背景には、歴史的な繋がりや市民レベルでの交流が活発に行われ、協定締結に達した経緯がある。出雲市との交流についても、まず市民レベルでの交流を推進し、若松寺と出雲大社双方の意向を尊重しつつ、一定の時間をかけて、両市の友好を築き上げ、都市間交流の機運を高めていく必要があると考える。



▲天童高原スキー場で行われるスキー教室

水戸部教育長 教育委員会で、雪国で育っている本市の子どもたちに、スキーや雪遊びを体験させることを大切にしたいと考えている。今年度市内の小学校でスキー教室を実施したのは、12校中8校であった。スキー教室を継続するため、保護者の経済的な負担の軽減となるような補助制度を検討したい。本市では、今年度まで、スキー教室を実施した場合は、一人当たりのリフト代として、500円を補助してきたが、平成24年度からは、スキー教室の実施に当たり、市内全児童のリフト代の減免措置を行いたい。

## まちづくり

### 戦略的な

### まちづくりについて



山口桂子議員

これまでの土地区画整理事業のねらいと成果を「まち」の魅力にどう反映しているのか。街路樹の落葉、インターロッキングブロック舗装の根上がり等が問題になっている。ニューてんどう商店街・温泉商店会が

面する道路や歩道の再整備はどうするのか。「まちのグランドデザイン」をどう描いていくのか。

山本市長 土地区画整理事業は、都市計画道路や公園等の都市施設と、宅地開発を同時に実施することにより、良質な生活環境の創出を図るものである。都市施設の整備が、

人口増加の受け皿と安定した基盤の確立に寄与しており、これまでの市勢発展の原動力となってきたと考えている。天童駅から天童温泉街まで

の県道天童停車場若松線は、街歩きが楽しめるよう、詰将棋等を設置するほか、足湯の整備を行った。今後、県との連携を強化しながら、無電柱化などの再整備事業について、県に働き掛けていきたい。街路樹の落葉や歩道の根上がり等の課題についても、適切な維持管理を要望していく。

## 市役所改革

### 施政方針について



伊藤護國議員

子育て支援、観光ものづくり、スポーツ

振興、健康づくり日本一への挑戦の原動力は「市役所改革」である。市役所改革をどのように進めるのか。職員の意識改革と情報の共有化、連帯感、さらにトップのリーダー

シップとトップセールス、行動力が必要であると思うが、市長の考えをお聞きたい。山本市長 市役所改革については、職員の意識改革と、新たな視点での行財政改革を2つの大きな柱として取り組みたい。従前の行財政改革はコストカットが主眼であった。今後は、従来のコストカット

を継続しながら、時代や市民ニーズの変化に対応した行政課題を解決することを、新たな行財政改革の取組と位置付け進めていきたい。新たな行財政改革を推進するため、行財政、経済、社会情勢等に精通する有識者を、行財政改革推進員に任命したい。推進員からは、多様な視点から、各施策についての助言や指導をいただき、行財政改革の推進に役立て、市民サービスのさらなる充実を図りたい。

## 分館整備

### 地域の公民館（分館）の整備の推進について



茂木孝雄議員

地域の公民館（分館）は、町内会活動や

地域活動、あるいは自主防災会の災害時の支援活動等の拠点となる重要なもの。しかし耐震性に問題がある場合や老朽化が進んでいるものが多い。分館の建物自体が無い地域もある。耐震性診断や耐震化工事あるいは分館建物設置の支援を急いでもらいたい。

これからの整備を進めるに当たっては、平成24年度から耐震診断に係る経費を、補助メニューに追加するほか、土地の購入に対する補助についても、天童市公民館整備費補助金交付規程の拡充を図るため、検討していきたい。

水戸部教育長

現在、市内には自治公民館が89館ある。本市は、この自治公民館を各市立公民館の分館として位置付け、管理運営に関する助成や指導・助言を行っている。自治公民館の全般的な整備については、現在、建物を持たない、青空自治公民館が4館ある。建



▲地域活動の拠点となる分館

# 豪雪による

## 農業被害対策について



石垣昭一議員

豪雪に伴う農業被害は、果樹の枝折れ

など樹体の損傷や、さくらんぼハウス等、倒壊の被害が甚大なものとなっている。本市においてはすでに復旧支援事業を立ち上げ要望調査を行っているが、今後雪解けとともに

被害の拡大が懸念されている。市長の被害対策と支援についての考えを伺いたい。

山本市長 このたびの豪雪による被害は全県に及んでおり、本市の被害状況は、3月1日現在で、りんごや西洋梨などの樹体被害の面積が約161・8ヘクタールとなっているほか、農業施設被害は、

パイプハウス全壊12棟、半壊2棟、さくらんぼ無加温ハウス半壊3棟という状況であった。これは、平成18年の豪雪時を上回る被害であり、今後、被害状況がさらに明らかになり増加するものと懸念している。

こうしたことから、県では、雪害対策として、農業用施設復旧や苗木の購入に対する支援を予定している。本市としては、県の事業を活用しながら、支援に努めていきたい。

# 第5期介護保険計画で

## 待機者は解消されるか



伊藤和子議員

平成24年度から第5期計画になるが、

自治体が責任を持って包括支援センターを運営すべきと思うがどうか。

山本市長 第5期計画では、特別養護老人ホーム明幸園の20床増床を含めた全面改築、清幸園の地域密着型特別養護老人ホーム20床の新設など、介護福祉施設等の整備を図っていく。また、認知症対応型

介護施設等の増設計画で、特別養護老人ホームや認知症対応のグループホームの待機者の解消が図られるのか。地域包括ケアシステムの充実・強化が求められている。本来、

グループホームも、5ユニット45床の増床を計画している。地域包括支援センターでは、一人暮らし高齢者や認知症高齢者の見守りのほか、各種相談等を行っている。今後、高齢者が抱える様々な問題等に対応できる地域の身近な拠点として、第5期計画期間中に、地域包括支援センターの複数設置を行い、より地域に密着したきめ細やかな支援ができる体制の整備に努めていきたい。

# 第6回臨時会

平成23年度第6回市議会臨時会が2月8日に開催され、市長提出の報告案件1件と予算議案1件が審議され、原案のとおり承認・可決されました。

▼報第17号 平成23年度天童市一般会計補正予算(第5号)の専決処分承認を求めるところについて

大雪による除排雪費の増加に対応するため、道路の管理に要する経費(除雪業務委託料)に6000万円追加する補正予算を、議会を招集する時間的余裕がないと認め1月31日に専決処分したものの。

▼議第46号 平成23年度天童市一般会計補正予算(第6号) 大雪に対応するため除排雪経費等2億523万4000円を追加しました。主な事業と補正額は次のとおりです。

- 市道除排雪事業(市道及び生活道路の除排雪) 1億7320万円
- 福祉灯油券配布事業(高齢者等の非課税世帯及び福島県からの避難世帯に5000円分の福祉灯油券を配布) 1041万4000円
- 高齢者等雪下ろし作業支援事業(雪下ろし・除排雪を実施するボランティア団体への謝礼及び高齢者等の非課税世帯の雪下ろしへの補助) 350万円
- 自治組織等一斉除排雪支援事業(自治組織等が行う一斉除排雪への補助) 300万円
- 軽度生活援助事業(高齢者の家まわりの除雪費用の増額) 211万8000円
- 農道除雪事業(農道の除雪費用の増額) 189万円



▲ボランティアによる雪下ろし

# 予算特別委員会

## 平成24年度一般会計当初予算

201億7000万円  
前年度比0.7%増



本市の平成24年度予算は、中期的な視点に立ち、持続可能な財政運営を堅持することを基本として、第六次天童市総合計画を着実に推進するため、主要な行政課題に積極的に対応する予算となりました。

予算議案12件は、予算特別委員会に付託・審査されたあと、本会議において原案のとおり可決しました。審査の主なものは次のとおりです。

### 行財政改革の推進

**委員** 行財政改革のために推進員3人を嘱託で雇用するが、その人選は、6500万円の委託料の内容と委託先は。

**市長公室長** 早急に解決すべき10項目ぐらいを外部の力を借りて解決する。具体的には職員の意識改革のための人材育成プログラム策定、下水道管理センター跡地の土地利用、情報発信能力開発など。

**副市長** 行財政改革推進員はいろいろなことに精通した有識者で、市職員OBや金融関係OBを市長が人選する。

### メール配信システムの導入

**委員** メール配信システム導入業務委託料179万600

0円の内容とメール配信の仕組みは。どのくらい配信するのか。

**市長公室長** 観光・イベント・健康・子育てなどの情報を提供する。緊急時の災害情報の提供なども予定している。メール配信は、市のホームページからメールアドレス等を登録した方に情報を配信する。最大月2万通の配信を予定している。

### 防災専門指導員を配置

**委員** 新たに防災専門指導員を配置するが、その目的は。

**市長公室長** 危機管理として防災全般（予防・初動体制・市民への周知など）のために管理職経験や情報分野などの知識を有する自衛隊OBを考

えている。嘱託職員として防災危機管理係に配置する。

### すこやかスクールの事業内容は

**委員** すこやかスクールプロジェクトに要する経費2618万1000円の成果と、指導員・支援員の配置状況は。

**学校教育課長** すこやかスクール事業は、不登校の児童・生徒の減少に成果をあげている。不登校は、平成19年度は84人いたが、平成23年度はその半分になるように取り組んでいる。平成23年度のはすこやかスクール事業では、2人の指導員が主に検査を担当するため教育委員会に常駐している。また、10人の支援員のうち1人がアウトアースクール担当として、勤労青少年ホームに常駐するほか、天童南部小、天童中部小、天童北部小、蔵増小、山口小、長岡小、荒谷小、第一中、第二中、第四中に配置している。平成24年度も、本事業を継続させ、一層の成果をあげていきたい。

### 小・中学校の

#### 外国語教育の推進

**委員** 外国語教育の推進に要

する経費1668万8000円の事業内容は。

**学校教育課長** 外国語指導助手（ALT）を現在の2人から4人に増員する計画である。平成23年度から小学校での外国語活動の授業が始まり、英語教育の需要が高まっている。各中学校にALTを1人ずつ配置し、中学校区の各小学校にも直接出向いて、担任の先生と一緒に外国語活動の授業を担当できるように充実していきたい。

### 給食用食材の

#### 放射性物質検査

**委員** 手数料265万1000円のうち、給食用食材の放



▲小学校での外国語学習の様子

放射性物質検査の実施内容は。

**学校給食センター所長** 4月

1日から放射性物質の基準値が厳しくなる。給食用食材の放射性物質の検査については、1週間分の給食(提供食)を毎週、財団法人山形県理化学分析センターに測定を委託している。測定1回当たりの単価契約となっている。理化学分析センターでの最小測定値は、1ベクレル以下まで測定可能であり、今後とも安全・安心な学校給食の提供に努めたい。

**レコードサロンを開設**

**委員** 市民文化会館施設整備



▲開設準備を進めるレコードサロン

工事費499万2000円の内容は。

**文化スポーツ課長** 昨年、東

北パイオニアからレコードを1万枚のほか、高級ステレオの寄付を受けた。その利活用を図るため、将来レコードサロンとして整備する予定の市民文化会館2階のレストラン室に空調設備を設置することが主なものである。レストラン室は、当面大震災に伴う避難者支援サロンとして利用していく。

**市民墓地の整備**

**委員** 市民墓地の施設整備工

事1136万3000円の内容は。

**生活環境課長** 市民墓地は、

700区画整備する計画であり、現在608区画まで整備完了している。現在貸し出しできる区画は2区画しか残っており、今後、残り92区画を整備するための工事費である。

**太陽光発電システムの設置支援**

**委員** 住宅の太陽光発電シス



▲平成23年度は58件の補助申請がありました

テム設置支援事業600万円の内容は。

**生活環境課長** 太陽光発電シ

ステムに係る補助事業は平成17年度に創設した。1住宅当たり最高4キロワットまでの設備に対し、1キロワット当たり3万円の支援を行う。1軒当たり最大12万円を補助する内容である。全体で50件分の申請を見込んでいる。

**デマンド型乗合タクシー**

**運行事業**

**委員** デマンド型乗合タク

シー運行事業費補助金1500万円の内容及、今後の利用方法の改善は。

**生活環境課長** 補助金額は平

成23年度と同額である。この内容はジャンボタクシー2台分の借上料とオペレーターの人件費や諸経費である。

運行については、平成23年4月から、区域型の導入や路線の上貫津地区への延長を行い改善してきた。平成24年4月1日からは、さらなる利便性の向上を図るため、路線型については、利用当日の1時間前までの予約を可能にすることや、夕方の予約受付時間の延長について、事業者と調整している。

**LED施設の**

**モデル整備**

**委員** モデル事業として行う

LED施設整備費137万7000円の内容は。

**生活環境課長** LED照明の

明るさや経費などを検証するために取り組む事業である。モデル事業実施場所は、愛宕沼の北側道路の歩道の街路照明と、市スポーツセンターの東側と西側の街路灯の2カ所である。それぞれ、32ワット相当のLEDを各10灯設置する計画である。

**スポーツセンター**

**野球場の施設整備**

**委員** スポーツセンター施設

整備工事費3059万4000円の内容は。

**文化スポーツ課長** 平成7年

のスポーツセンター野球場の建設以来、内野の改修を行っていない。現在、グラウンドが1塁側から3塁側へ若干傾斜している状況であるため、土の入替を行うものである。工期が2カ月弱となるため、使用頻度が少ない10月下旬以降に改修工事を行う予定である。



▲昨年6月のイースタンリーグ公式戦

モンテディオ山形への支援と  
市民応援アターの開催

**委員** 山形県スポーツ振興21世紀協会負担金2000万円の内容と今後の取組内容は。

**文化スポーツ課長** 平成23年度までの負担金は1800万円であったが、200万円増額し2000万円としたもの。この額は、法人の正会員40口分となる。会員特典を利用して、天童らしい市民応援アターを開催するため、サポートアターや山形県スポーツ振興21世紀協会とも協議しながら、調整している段階である。これを機会に底辺の拡大を図りたいと考えている。

市民病院の経営改善

**委員** 医業費用の給与費が増額となっているが、その内容は。

**市民病院事務局長** 給与費は、退職給与金2人分と常勤医師の待遇改善等による増加である。待遇改善は、近隣の公立病院の状況を勘案して、平成24年1月から医師の勤務評価など3つの手法を用い



▲市民の健康を守るとりで市民病院

行っている。その目的は、現在の医師の定着と新たな医師の確保を図るためである。

第3子以降の  
保育料無料化

**委員** 第3子以降の子どもに対して保育料を無料にするよ  
うだが、対象条件、対象人数  
はどうなるのか。

**子育て支援課長** 就学前児童のうち、第3子以降の児童数は370人である。そのうち第1子が18歳未満の児童数については、入所率を勘案して242人と推計した。なお、

私立幼稚園及び認可外保育施設の保育料等は、保護者が一旦各施設に支払いし、後日、補助金の申請後に市から保育料等相当額を支給することになる。

天童高原の  
施設整備工事

**委員** 天童高原施設整備工事費515万2000円の目的と内容は。

**産業立地室長** 工事費の内容は、リフトを支えているロープの交換工事のほか、平成24年度から民間に貸し出すことになる天童高原ロッジ等食堂に、電気、水道等の小メーターを設置する工事を予定している。

鳥獣被害防止  
総合対策事業費

**委員** 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金370万4000円の内容は。

**農林課長** サル農作物被害防止用電気柵を設置するもの。国の補助事業分と市の単独事業分を合わせて925坪の柵を予定している。

平成24年度予算のあらまし

◆主な事業

	(千円)
○第3子以降保育料無料化事業【新規】	31,438
○子育て支援施設整備事業【継続】	482,199
○男性特有がん検診事業【新規】	939
○天童温泉しだれ桜まつり【新規】	904
○特産果実海外プロモーションの実施【新規】	423
○天童インターチェンジ周辺整備事業【新規】	63,590
○LED公衆街路灯整備事業【新規】	1,422
○高規格救急車整備事業【新規】	40,183
○JR新駅の基本調査設計【継続】	16,000
○野球場内野改修事業【新規】	30,398
○外国語指導助手(ALT)配置事業【拡充】	16,688
○山形県スポーツ振興21世紀協会 (モンテディオ山形)への支援【拡充】	20,000
○メール配信システム導入事業【新規】	2,127
○行財政改革推進事業【拡充】	80,652

会計名	今年度当初 予算(千円)	前年度当初 予算(千円)	伸び率 (%)
一般会計	20,170,000	20,030,000	0.7
特別会計	11,858,297	13,807,058	▲14.1
国民健康保険	6,470,679	6,178,953	4.7
用地買収	2,475	2,917	▲15.2
財産区	2,040	1,748	16.7
都市計画公共下水道事業	0	2,437,405	皆減
鉄ノ町土地区画整理事業	327,706	82,397	297.7
介護保険	4,009,030	3,658,757	9.6
市民墓地	2,221	2,100	5.8
後期高齢者医療	574,740	530,971	8.2
工業団地整備事業	469,406	911,810	▲48.5
企業会計	6,895,999	4,889,671	41.0
水道事業	2,052,632	3,113,708	▲34.1
天童市民病院事業	1,870,489	1,775,963	5.3
公共下水道事業	2,972,878	0	皆増
総合計	38,924,296	38,726,729	0.5

# 平成23年度 一般会計補正予算

14億6168万9000円を  
増額補正

2月28日の本会議に一般会計を含む計8会計の補正予算が上程され、採決の結果、原案のとおり可決されました。質疑の主なものは次のとおりです。

## 一般会計

**議員 障がい者福祉扶助費3275万4000円増額の理由は。**

**健康福祉部長** 居宅介護の利用者が、1カ月当たり110人から214人と大幅な増加となったためである。また、ひまわり園が就労継続支援B

型事業所に移行し、利用者が36人増加したためである。

**議員 東日本大震災農業生産対策交付金158万4000円増額の内容は。**

**経済部長** 東日本大震災により影響を受けた東北・関東地方の生乳生産量が前年度平均以下の県が対象で、山形県も対象となった。4月以降に導入された乳用牛24頭に対して1頭当たり6万6000円の補助である。

**議員 県道整備の地元負担に要する経費919万9000円の内容と路線は。**

**建設部長** 県事業について、地元負担分として事業費の10%を負担しているもの。内容は、天童大江線の蔵増バイパス、山形山寺線の荒谷橋架け替え、荒谷・久野本地区等の側溝整備である。

**議員 中学校施設整備工事費6億7040万円の内容は。**

**教育次長** 二中・三中の耐震化に要する経費として8440万円。また、二中・三中の給排水施設修繕等の大規模改造に要する経費として5億8600万円の合計である。

**議員 消防施設整備（消防救急デジタル無線）工事費3億3202万円の内容は。**

**消防長** 消防救急無線は、現在アナログ通信方式で運用しているが、法の改正により、平成28年6月1日からはデジタル通信方式に移行しなければならぬことになっている。今回、国の補助と有利な起債が利用できることから、前倒して工事を行うもの。

デジタル化によって、通信の秘匿性が向上し、将来はデータ送信等も可能となる。

## 楸ノ町土地地区画整理 事業特別会計

**議員 保留地処分金が7142万1000円の減額となっているが、売れ残った理由と今後の方針は。**

**建設部長** 現在残っている保留地9区画地は大区画や不整形となっており、公売に苦慮しているところであるが、隣接地へ処分できるように努力していきたい。また、公売金額については変更しない方針である。

## 繰越明許概要

(平成23年度に予算化したが生工期の都合等で平成24年度に繰越して事業を行うもの)

No.	事業名	事業費(千円)	内容
1	農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業	5,766	県の3次募集で採択になった畜産加工分野への補助に係る経費
2	農道管理事業	11,613	国の4次補正による農道舗装に係る経費等
3	地方道路新設改良事業(補助)	27,926	補償物件の移転に係る経費
4	天童北部地区整備事業	10,595	道路整備の用地買収に係る経費
5	天童古城地区整備事業	208,775	愛宕沼親水空間整備に係る経費
6	消防庁舎管理事業	1,213	国の3次補正による全国瞬時警報システムを整備する経費
7	常備消防活動事業	340,000	国の3次補正による消防救急デジタル無線の整備に係る経費
8	消防団活動事業	7,295	国の3次補正による消防団へ発電機等の装備品の整備に係る経費
9	中学校耐震化事業	86,055	国の3次補正による二中・三中の耐震補強及び大規模改修に係る経費
10	中学校大規模改造事業	603,527	
11	市立第一中学校改築事業	665,785	国の3次補正による一中の改築に係る経費
合計		1,968,550	

# 討論

3月21日の本会議において、予算2件及び条例1件について、6議員から討論が行われました。

採決の結果、賛成多数で原案可決となりました。

## ▼議第47号平成24年度天童市一般会計予算

### 〈反対〉狩野佳和議員

行財政改革推進経費約8065万円の内容が市民不在の高額である。推進員3人の報酬月額20万6000円で12カ月支給だが、常勤・非常勤の別、業務内容が不明確であり、行財政課題を外部委託する6500万円はあまりに高額である。行財政改革は市長・副市長が率先して進めて、部長・課長に実行させるべき。

新駅設置は市のグランドデザイン、ビジョンを作成してから実行すべき。

子育て支援施設は必要と思いが芳賀地区にはいらない。

### 〈賛成〉山口桂子議員

歳入面では、地方財政計画に沿った考え方で、地方交付税と臨時財政対策債の金額を見込み、財政不足を解消している。

歳出面では、第三子以降の保育料無料化や中学3年生までの医療費無料化の継続による子育て支援の充実。天童インター周辺整備、JR新駅設置への取組み、第一中学校改築、天童古城・芳賀地区整備など積極的な事業の推進。

職員が使命感をもって行政課題の解決を目指し、その過程が市民に十分説明され、目に見えるように情報発信に努めてほしいとの願いを込め、賛成する。

### 〈反対〉伊藤和子議員

一般会計予算すべてに反対するものではないが、次の点について反対する。

1点目は、デマンド型乗合タクシーで、市営バス5路線運行時と比べ、利用人数が半減している。昨年と同額予算だが改善を急ぐべき。

2点目は、行財政改革推進の予算で、推進員3人の雇用や具体的に何をどこに委託するのか明確でない。職員でやれないと外部委託するのは職員の働く意欲を減退させる。

3点目は、新駅設置に関して、調査結果の報告もなく設計委託料を計上した。納得できる進め方ではない。

### 〈賛成〉矢萩武昭議員

平成24年度予算の主な新規事業として「第三子以降の保育料無料化」及び「芳賀土地区画整理事業地内への子育て支援施設とJR新駅設置」のほか「下水道管理センター跡地の工業団地としての整備」「60歳男性を対象とした無料の前立腺がん検診」などが予定されている。

財政運営についても、引き続き県内トップクラスの健全財政が堅持される見通しであり、高く評価するものである。

市民本位の平成24年度予算の適正な運営により、市政に対する一層の信頼感が醸成されることを期待する。

## ▼議第57号平成24年度天童市民病院事業会計予算

### 〈反対〉赤塚幸一郎議員

同意できない理由の一つには、経営改善計画が実行されていない中、医師の報酬増が折り込まれている。医師の報酬は実績給とすべきで一律の大幅増は納得できない。

二つには、一般会計からの負担額が当初ベースで4億円を超えているのに、今後の見通しは1〜2億円の増額もあり得るとの答弁から、改善に対する取り組み意欲が見られない。

この予算の信頼性については、毎年3月議会に医業収益の減額補正が提出されており、今回もその可能性が極めて高いと言わざるを得ない。

### 〈反対〉茂木孝雄議員

今年度の一般会計からの繰入額は4億5000万円と巨額。平成24年度も具体的な経営計画もないまま達成不可能な予算で、一般会計からの繰入額は4億4000万円だが、もっと増えるはずである。

地方公営企業法の全部適用を実施しながら、給与や賞与の見直しなど経営努力も見られず、親方日の丸そのものである。累積赤字は約28億円、医療品質やホスピタリティーへの評価も低い。このままでは計画未達成と税金の追加投入を繰り返す。病院の在り方や要否を含めた経営の抜本的な改革を実行すべきである。

## ▼議第72号天童市天童高原施設の設定及び管理に関する条例の設定について

### 〈反対〉狩野佳和議員

市が管理運営するに当たり条例の内容が次の点で不十分である。

別表第1のロッジ等の使用時間が午前9時から午後5時。2年後に民間委託する予定であれば、経営が成り立つように午後の7時まで時間延長すべき。

別表第2の暖房・備品類の使用料は「規則で定める額」とあるが、規則ができていない。規則が無い中で条例を認めることはできない。

## 委員会・議員提出議案

3月21日の本会議において、委員会提出議案1件、議員提出議案1件及び議員から予算組替動議1件並びに付帯決議3件が提出されました。提案理由及び趣旨は次のとおりです。

基づく「議会改革特別委員会」を設置して、議会改革を進めていくもの。

### 〈議員提出予算組替動議〉

▼議第47号平成24年度天童市一般会計予算の組み替えを求める動議Ⅱ否決（賛成少数）

市長は第六次天童市総合計画に沿った事業を行っているが、その計画策定や事業遂行には優秀な職員の英知を集めて展開してきたものである。

▼天童市議会委員会条例の一部改正についてⅡ可決（全会一致）

市の行政組織の見直しによる建設部下水道課と水道事業所の統合に伴い、経済建設常任委員会の所管に係る「水道事業所」を「上下水道事業所」に改めるもの。

### 〈議員提出議案〉

▼議会改革特別委員会の設置に関する決議Ⅱ可決（全会一致）

昨年12月に設置した「議会改革検討委員会」で、3回にわたり全議員の意見を集約した結果、16の議会改革の検討項目が決定したため、条例に

経費8065万2000円について、予算委員会での審査では副市長をはじめ執行部から納得のいく明快な答弁はなかった。

予算執行の方法によっては、市幹部職員をはじめとして庁内組織全体が意欲をなくし、機能しなくなることを心配する。

したがって、委託内容を明確にするとともに、そのような事態に陥ることのないよう、十分配慮して予算執行に当たることを求める。

▼議第57号平成24年度天童市民病院事業会計予算に対する付帯決議Ⅱ可決（賛成多数）

天童市民病院は、安心・適切・信頼を基本とし、患者の立場に立った親切で丁寧な医療サービスを提供する目的で開業した病院である。

しかし、市民病院といえども、世の中の競合・比較の目にはさらされ、競争のある業種であることを忘れてはならない。病院事業関係者は、この基本に立ち返り、困難な中、危機感と使命感をもって、病

院改革プランが達成されるよう、最大限の努力を行うことを強く望む。

（決議文は別に掲載）

▼議第72号天童市天童高原施設の設定及び管理に関する条例の設定についてに対する付帯決議Ⅱ否決（賛成少数）

天童高原整備開発基本構想によると、ウォーキングコース、星空広場、展望台など多

くの施設を整備しようとしている。

しかし、これらの施設は多くの観光客が訪れてこそ有意義なものとなるが、熊などの野生動物が心配される。また、トンボなどの生息地もあり、自然環境も保護すべきである。

これらの危惧される事態への対策を講じ、議会との合意形成を得たうえで、施設整備を行うこと。

## 平成24年度天童市民病院事業会計予算に対する付帯決議

平成24年度天童市民病院事業会計に、一般会計から繰り入れが約4億4000万円計上されている。例年、繰り入れしており、赤字経営が常態化している。「天童市民病院改革プラン」の中間年度に当たる今年度も、改革プランの進捗状況は芳しくなく、憂慮すべきは好転の兆しが見えないことである。

天童市民病院をはじめ全国の自治体病院が、自らの使命と存立意義を自覚し、新研修医制度による医師不足により経営難にあることを承知していても、残り2年間で改革プランの達成に疑問が持たれる。

また、内部変革が未だ途中である事例が見受けられ、ますます市民の信頼が病院から離れ、更なる業績悪化を招くことにもなりかねない。

よって、本議会は、病院事業関係者に危機感と使命感をもって事に当たり、改革プランが達成されるよう経営改善に向けて、さらに最大限の努力を行うことを強く求める。

以上、決議する。

平成24年3月21日

天童市議会

# 提出された議案とその結果

## (市長提出議案)

議案番号	件名	結果
議第47号	平成24年度天童市一般会計予算	原案可決 (賛成多数)
議第48号	平成24年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第49号	平成24年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第50号	平成24年度天童市財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第51号	平成24年度天童市畝ノ町土地地区画整理事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第52号	平成24年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決 (賛成多数)
議第53号	平成24年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第54号	平成24年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第55号	平成24年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第56号	平成24年度天童市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第57号	平成24年度天童市民病院事業会計予算	原案可決 (賛成多数)
議第58号	平成24年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第59号	平成23年度天童市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
議第60号	平成23年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第61号	平成23年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第62号	平成23年度天童市畝ノ町土地地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第63号	平成23年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第64号	平成23年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第65号	平成23年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第66号	平成23年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第67号	天童市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第68号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)
議第69号	平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う災害に係る被災者に対する入湯税の課税の特例に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第70号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第71号	天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)
議第72号	天童市天童高原施設の設置及び管理に関する条例の設定について	原案可決 (賛成多数)
議第73号	天童市市営住宅条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第74号	天童市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第75号	天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第76号	天童市火災予防条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第77号	天童市暴力団排除条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第78号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意 (全会一致)

## (委員会提出議案)

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第5号	天童市議会委員会条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

## (議員提出議案)

議案番号	件名	結果
議員提出議案第5号	議会改革特別委員会の設置に関する決議	原案可決 (全会一致)

## (議員提出動議・付帯決議)

件名	結果
議第47号平成24年度天童市一般会計予算の組み替えを求める動議	原案否決 (賛成少数)
議第47号平成24年度天童市一般会計予算に対する付帯決議	原案否決 (賛成少数)
議第57号平成24年度天童市民病院事業会計予算に対する付帯決議	原案可決 (賛成多数)
議第72号天童市天童高原施設の設置及び管理に関する条例の設定についてに対する付帯決議	原案否決 (賛成少数)

## 第6回臨時会〈2/8〉(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
報第17号	平成23年度天童市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認を求めることについて	承認
議第46号	平成23年度天童市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (全会一致)

## 平成23年度傍聴者数(地区別・年齢別)(延べ人数)

### 1 地区別

地区名	天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高楯	長岡	干布	荒谷	その他	合計
男	19	50	37	14	0	1	7	0	11	21	2	5	2	8	177
女	4	16	0	5	2	0	2	0	1	1	1	3	1	1	37
計	23	66	37	19	2	1	9	0	12	22	3	8	3	9	214

### 2 年齢別

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	計
人数	0	5	7	7	23	85	65	5	17	214

## 平成23年度行政視察来市状況

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	計
視察件数	0	2	3	0	1	1	0	1	3	11
視察人数	0	13	19	0	10	5	0	11	35	93

# 東根市外二市一町共立衛生処理組合

## (クリーンピア) 議会

2月20日、東根市議会議場で、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、平成24年度予算など2議案の審議が行われ、採決の結果、異議なく原案のとおり可決されました。

### 事業基本方針

地球温暖化など環境問題が深刻化し、循環型社会の形成に向けた各分野における取り組みが喫緊の課題となっており、廃棄物行政の一翼を担う当組合の役割はますます重要となってきました。事業運営を取り巻く環境は年々、高度・多様化する一方、財政状況は依然として厳しい中ではあります。向上と環境に配慮した廃棄物処理行政の確立を目指して、常に住民の目線に立ち、コスト意識を持って、生産性の高い組織づくりを一層進めていきます。

また、平成23年2月に見直しを行った「長期財政計画」を推進する。

自主財源の確保に努め、健全財政を堅持し住民の信頼に応えられる安心で安定した経営

### 平成24年度組合会計予算

歳入 (単位：千円)

款	本年度予算額	摘要
1 分担金及び負担金	959,838	各市町からの負担金、償還交付税
2 使用料及び手数料	705,566	し尿処理、ゴミ処理手数料等
3 国庫支出金	24,965	
4 財産収入	9,907	有価物売却代等
5 繰入金	81,742	
6 繰越金	30,000	
7 諸収入	9,254	リサイクルセンター電気料等
8 組合債	107,100	一般廃棄物処理事業債
歳入合計	1,928,372	

歳出 (単位：千円)

款	本年度予算額	摘要
1 議会費	2,209	
2 総務費	311,950	職員給与費、財産管理費、手数料徴収費等
3 事業費	1,357,000	し尿収集・処理費、ゴミ収集・処理費
4 公債費	251,213	
5 予備費	6,000	
歳出合計	1,928,372	

### 平成24年度各市町負担金 (概算額)

市町名	予算額 (単位：千円)		比較	
	H24年度	H23年度	前年比	増減率
天童市	330,038	306,686	23,352	7.61%
東根市	271,454	247,287	24,167	9.77%
村山市	140,745	128,539	12,206	9.50%
河北町	122,615	112,418	10,197	9.07%
合計	864,852	794,930	69,922	8.80%

### 人権擁護委員に同意

現人権擁護委員の井上正信氏(駅西)が、平成24年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を推薦することに同意しました。

## 議会のうごき

- 1月
  - 30日 議員自主研修会
  - 31日 各派代表者会、市長要請総務教育常任委員会(寄付金の返還について外)
- 2月
  - 7日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市環境基本計画について外)
  - 8日 議会運営委員会、第6回臨時会、天童市・東根市両市議会議員懇談会
  - 9日 全国市議会議長会評議員会(日本都市センター/副議長、局長)
  - 10日 議会改革検討委員会、あばしり流水まつり(網走市/議長、市長)
  - 13~15日 清新会先進地視察(神奈川県秦野市外)
  - 16日 市長要請経済建設常任委員会(天童高原整備開発基本構想について外)、市長要請全員協議会(平成24年度予算内示)、全員協議会(議会改革検討委員会の報告について)
  - 17日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市民病院の経営状況について外)
  - 20日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会(東根市議会議場)
  - 21日 議会運営委員会
- 22日 天童市・河北町両議会議員懇談会
- 28日 広報委員会
- 28日~3月21日 第7回定例会
- 3月
  - 8日 総務教育常任委員会所管事務調査(投票所配置の見直しについて)
  - 15日 各派代表者会
  - 19日 議会運営委員会
  - 21日 議会改革特別委員会、広報委員会
- 4月
  - 4日 市長要請環境福祉常任委員会(寒河江市における被災廃棄物の受け入れについて)
  - 5日 広報委員会
  - 6日 山形県市議会議長会総会(山形グランドホテル/議長、副議長、局長)
  - 13日 議会運営委員会、各派代表者会
  - 16日 市長要請総務教育常任委員会(税制改正について外)、議会改革特別委員会
  - 18日 広報委員会
  - 19日 東北市議会議長会総会(メトロポリタン山形/議長、副議長、局長)
  - 24日 議会運営委員会、第1回臨時会、各派代表者会



このたび、市議会の一般質問を傍聴しました。私もどちらかと言えば市政に関心は無かったほうで、市議会の傍聴は全く経験したことがありませんでした。まず、議場に入って感じたことは、今までに経験したことのないような厳粛さと緊張感でした。テレビを通しての国会中継のイメージがありましたが、実際にその場にいるだけで自分の身も自然と引き締まり、ここは凄い場所なんだと実感しました。

様々な議員の方々が、市民からの意見や要望、自分で考えたアイデアなどを市政に伝えるために一生懸命になって質問していただきました。時間の都合で松田光也議員と結城義巳議員の一般質問しか見られませんでした。

## 市議会を傍聴して感じたこと

田澤隆幸 (36歳・大町)

だが、松田光也議員の御当地アイドルコンテストを開催し、活性化を図ってはどうかという質問はとてもユニークだと思いました。

将棋の女王に代わるものとして提案された質問でした。私もこの将棋の女王コンテストは市民の関心と知名度が低かったのではないかと思います。とても大きな思い切った内容でしたが、天童市を活性化させたいという熱意を感じました。

学校での武道教育が必修になる事について私も考えさせられる内容がありました。

た。全ての中学校が必修科目で柔道を選択するだろうとのこと、やはり一番は安全面はどうなのかということ。短い時間の中で多くを指導するならば、警察OBの方々の協力は良い方法だと思いました。短い時間でしたが、本当に良い体験でした。

## 請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は3件で、所管常任委員会で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
消費税の増税に反対する意見書提出を求める請願	全日本年金者組合 天童支部 川崎利夫	総務教育	不採択 (賛成少数)
消費税の増税に反対する意見書提出を求める請願	山形民主商工会 天童支部 後藤弘司	総務教育	不採択 (賛成少数)
「公的年金の特例水準解消・2.5%削減は行わないこと」の意見書提出を求める請願	全日本年金者組合 天童支部 川崎利夫	環境福祉	不採択 (賛成少数)

## インターネットで議会中継

天童市議会では、本会議をインターネットで生中継しています。また、その1週間後からは録画でもご覧いただけます。議会改革特別委員会の開催予定や、平成13年以降の定例会・臨時会の会議録等もホームページで確認できます。

天童市議会 で

## 6月定例議会の日程(予定)

- 6月7日(木) 本会議 (初日)
- 11日(月) 本会議 (一般質問)
- 12日(火) 本会議 (一般質問)
- 13日(水) 常任委員会
- 14日(木) 常任委員会
- 15日(金) 予算特別委員会
- 18日(月) 予算特別委員会
- 21日(木) 本会議 (最終日)

※請願の締め切りは、5月30日(水)正午までの予定です。

※なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

今号から誰にでも読みやすい、ユニバーサルデザイン書体の文字を使用しました。

## 編集後記

● 30年ぶりの大雪となった今冬の除雪費の予算は、3億5320万円と例年を大幅に上回りました。

● 低気温が続き、桜前線は足踏み状態でしたが、「天童温泉しだれ桜まつり」のライトアップも始まり、この号がお手元に届くころには、梅や桜、さくらんぼなど、春爛漫の日々だろうと心浮き立つ気分です。

● 改選後、2回目の議会だよりの編集にあたり、当初予算等3月議会の内容を詳しく伝えるためにページ数を増やしました。

● 今後ともみなさんに親しんでいただける議会だよりにするために努力していきます。

### 広報委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 狩野 佳和 |
| 副委員長 | 矢萩 武昭 |
| 委員   | 伊藤 和子 |
| 〃    | 結城 義巳 |
| 〃    | 遠藤 敬知 |
| 〃    | 武田 正二 |

